

高原だより

News from Shihoro High School PTA
vol.138

士幌高等学校 P T A



タイトル「ココロザシ」撮影：藤原 連理（写真研究同好会）

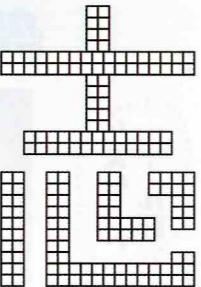
高原整備を行いました

士幌高原での環境整備が今年も行われました。士幌町の農業や町政発展に貢献した人物について学び、銅像を磨いたり周辺の草刈りを行うことで郷土の自然を愛する心を養います。生徒にとって士幌町の歴史を学ぶよい機会となりました。



『志』プロジェクトとは

士幌+生徒の心 =



ぼんやりとしていた生徒のキモチを明確な夢や目標にする。生徒ひとりひとりの思いを応援していくプロジェクトです。

士幌高校に通う生徒は、豊かな自然の中で自分の夢や思いを叶えるために日々学んでいます。生徒の姿をより多くの人に知ってほしいという願いから『志』プロジェクトは始まりました。

心に決めた目的や目標、相手のためを思う気持ちの意味を持つ「志」。士幌の「士」に生徒の「心」という2つの漢字を組み合わせて、プロジェクト名になっています。

生徒の思いを目に見える形にして届けます。ひとつひとつの志が集まり、町の志を作ります。それが『志』プロジェクトです。

●『志』プロジェクト認証までの道筋

『志』プロジェクトは、生徒会の役目を果たす農業クラブ執行部が中心となり、平成26年にスタートしました。認証されるには、自らの活動や思いを申請書に書き記し、面接を受けます。面接官は農業クラブ執行部。申請は、個人でも団体でも構いません。

面接に合格すると、認証の証としてシルバーバッジがもらえます。さらに、1人で3個の活動が認証されるとゴールドバッジに昇格。ブレザーの胸に光るバッジは生徒の誇りにもなっています。

●志L a bの活動

昨年度より新たに始動した取り組みです。学校全体で町を盛り上げたいと強く考えている仲間を集め、研究会という意味を込めて「志L a b」という名前を付けました。士幌町・士幌高校を全国へ発信するため、専攻班活動を越えた取り組みとして活動しています。

卒業生より



後藤 琉愛 さん

(令和元年度卒業生 士幌町農業協同組合)

①士幌高校の一番の思い出

海外文化交流に参加し、アメリカの文化を体験できました。

②今の仕事について

貯金課に配属されてからは、窓口に来られるお客様の対応などを行っています。まだわからないこともあります、いつでも初心を忘れず、一生懸命頑張っています。

③中学生へのメッセージ

士幌高校では、多くのことを学ぶ機会がたくさんあり、自分のやりたいことを見つける学校です。ぜひ、入学してみてください。

校訓 人に対しても 物に対しても 謙虚な社会人となろう

タイトル「うつろい」撮影：岡村 魅紅（写真研究同好会）

しほろのこころ
志とともに



学科紹介

アグリビジネス科

- これからの「おいしい」を支える農業を学びます。
- 農業がもつ機能を活用し、豊かな産業の創造に携わります。
- 豊かなフィールドを通して体感しながら学ぶことができます。

フードシステム科

- 食品づくりから「安全と安心」の基礎を学びます。
- 食品製造や品質管理、衛生管理などについて実践的に学ぶ科です。
- 農業生産物の流通や販売に携わりながら学ぶことができます。

たくさん応援、サポート！

1 士幌町からの支援

- 部活動や農業クラブへの経済的助成
- 町内の施設や人との交流（講習会、講演会）
- 自主バス運行に対する助成
- 町外生徒で自主バス通学が困難な生徒は町内指定下宿（フレンドハウス）への入居可能

2 資格検定取得への支援

- 学校で開講している検定試験に合格すると、受験料を全額助成します。
(例 情報処理技能検定、日本漢字能力検定、簿記検定、その他 ※一部検定を除く)

3 町外生徒の通学には自主バスの利用

- 遠方からの通学には、保護者主体で運行している自主運営バスがあります。
帯広・音更・芽室・札内等、十勝管内各方面からの通学が可能です。

4 4年制大学を目指す生徒への支援・助成制度

- 入学時、4年制大学を目指す場合、1年生より月額20,000円助成。または、修学資金無利子貸付制度（大学進学後）の利用が可能です。なお、町内企業等に10年間勤務、または公立学校の教員になれば、全額助成。

在校生より



畠野 麗桜 さん

(フードシステム科3年生)

①士幌高校に入学して良かったこと

農作物の生産から加工、販売まで学べることです。自分達で栽培した作物を自分達で加工できることは、農業高校ならではの経験です。また、北海道H A C C P認証やグローバルG A P認証など、衛生管理や栽培技術について学べるので将来にとても役立ちます。授業や行事を通して、学年、クラス関係なく協力して取り組めることがとても思い出に残りました。

②中学生へのメッセージ

士幌高校にはこの高校でしか体験できない魅力がたくさんあります。高校で皆さんの得意分野を見つけ、挑戦してください。皆さんの入学を楽しみに待っています。

部活動紹介



バスケットボール部は男子2年生1人、1年生2人、女子は1年生1人の計4人で活動しています。昨年は先輩方と大会出場し公式戦2勝することができますが、現在は部員が足りず池田高校と合同で大会出場に向けて準備をしています。少ない人数ですが、日々練習に励んでいます。



3年生が引退し少人数になったが全員でひたむきに取り組んでいる。夏季の大会での勝利で自信を深めることにより、羽やラケットに対する集中力を高めた選手もいる。総決算である新人戦に向けてゲーム練習はもちろんのこと罰ゲームにも笑顔で望む選手たちである。



ラグビー部は、部員は少ないですが、柏葉高校や工業高校と合同チームとして試合へも参加しています。十勝にはこの3校にしかラグビー部はありません。昨年のワールドカップで盛り上がったラグビーと一緒に汗を流しましょう！



士幌高校バレー部は大会出場に向けて、日々活動しています。半数の部員がバレー未経験者ではありますが、技術向上を目指して一生懸命練習しています。一人一人が部員としての自覚を持って、これからも練習を続けていきたいと思います。



こんにちは！硬式野球部です。僕たちは仲間と共に、高校野球を通して貴重な経験や体験をしています。心と身体を鍛え有意義な高校生活にしてみませんか。野球部の入部を楽しみに待っています。



サッカー部は3年生の引退後、1年生1名で活動しています。次の大会である新人戦には、合同チームとして出場する予定であり、これから土日も含めて合同練習や練習試合など、精力的に活動をし、勝利を目指して頑張っています。



ライディング部ではきらら（♀・10才）とステラ（♂・5才）の2頭の馬を飼育しています。天気が良い日は馬と一緒に散歩をしたり、ブラッシングや蹄の管理をしています。生き物が好き、馬に興味がある人はぜひライディング部へ！



書道部では一人ひとりが目標も持って、日々練習を積んでいます！大会に向けた作品の練習だけでなく、音楽に合わせて大きな作品を部員全員で作り上げる書道パフォーマンスにも取り組んでいます！書道に少しでも興味がある方はぜひ覗きに来てみてください。



私たちボランティアクラブは、現在1年生1名、2年生6名で活動しています。活動内容は、赤い羽根共同募金や清掃活動の他、士幌町子ども交流センター「こもれび」への訪問交流活動に取り組んでいます。



写真研究同好会は、毎週火曜日定例会を開き、撮影講習会や外部に出す写真的選定を行っています。他の曜日は、予約活動とし、個人で撮影をしたい生徒が一眼レフカメラを借りて撮影実践を行っています。大きな目標は全国写真甲子園本戦出場です。今年は見事初戦を突破し、北海道ブロック大会まで駒を進めました。来年は、目指せ全国！！



私たちポテトクラブは、現在1年生3名、2年生4名で活動しています。主な活動内容は調理研究で、レシピを決めるところから調理・試食までを楽しみながら取り組んでいます。



e-コースによるほつかいどう農業高校大会2020札幌テレビネットショッピングに参加しました!!

国分北海道株式会社様・札幌テレビ放送株式会社様にご協力いただき、北海道内の農業高校等26校の生産物がインターネット販売されました。

販売商品は、それぞれの学校一押しの農産物や加工品です。詳しい商品の内容はSTVショッピングWEBサイト「どさんこくんショップ」内の特設サイトをご確認ください。



士幌高校からはじゅがいも（メークイン）とにんにくを出品しました。

編集後記

季節が変わり、猛暑の夏から涼しい秋になりました。本校では秋の味覚が畠で実り、収穫に忙しくなる時期となります。また、3年生は進路活動が本格的に動き出す時期でもあります。2年生は10月にインターナショナルなどが控えています。すべての行事が安全に、かつ生徒の成長につながるよう取り組んで参ります。